

認知症初期集中支援チーム

「認知症初期集中支援チーム」とは

認知症の早期診断・早期対応を目的とした、医療・保健・福祉の有資格者チームです。上砂川町では地域包括支援センターと健康係の職員、空知中部広域連合の職員、砂川市立病院の医師がチーム員となり、認知症の方やご家族の相談に応じます。また、安心して生活を続けられるようサポートを行います。

※この場合の「初期」とは『病気の初期段階』という意味ではなく、『初動』という意味です。

対象となる方は

自宅で生活をしている40歳以上の認知症が疑われる方で、以下のいずれかに該当する方

- ① 認知症の診断を受けていない、または治療を中断している方
- ② 医療や介護サービスを利用していない方
- ③ 医療や介護サービスを利用しているが、認知症によると思われる症状(もの忘れ、周囲の人がわからない、「聞く、話す、読む、書く」ができなくなる等)が強いなど、対応に困っている方



支援の流れ

- ① 地域包括支援センターまたは健康係にご相談ください。
- ② チーム員が家庭訪問を行い、ご本人の様子を確認します。ご家族や主治医などからお話を伺うこともあります。
- ③ チーム員が集まり、今後の対応について会議を行います。
- ④ 会議の結果をもとにご本人、ご家族のサポートを行います(専門医への受診、医療や介護サービスの利用、生活や介護上のアドバイスなど)。



夫の物忘れがひどいんだけど、病院に行くのを嫌がるの...

母が最近デイサービスを嫌がってて...
認知症のせいなのかしら？

そんな時こそ「**認知症初期集中支援チーム**」!
経験豊富なチーム員が皆さまの生活をサポートします!



まずはお気軽にご相談ください!

上砂川町地域包括支援センター

(役場内) 電話番号: 62-3370